

地域おこし協力隊 活動記 Vol.76



上：マチ部分をねぶた絵にした紙袋

下：底部分も素敵！
テンション上がります！

中央下：ご祝儀袋。左端に少し見えてるのが和紙部分。個性様々なねぶた絵も最高です。



上：深い色で染めた和紙原料（紫）

下：渋色の雰囲気たっぷりの和紙が出来上がりました

中央上：大場さんが染めてくれた色、さすがのセンスと技です！



こんにちは！ 協力隊の石田です。

ねぶたの期間も終わりましたが、私は現在、紙漉の里の手漉き和紙と、相馬の雄大なねぶた絵を合わせて、ペーパーアイテムを試作しています。

封筒や手紙から試作は始まりましたが、紙袋とご祝儀袋を作ってみたところ、とても相性が良く、素敵なものが出来ました。

手漉き和紙の優しい風合いと、ねぶた絵の華やかさ。切り取る場所によって全く違う表情になる所も魅力的★

先日、紙漉隊のリーダーである大場良子さんと一緒に、この試作品に使おうと、渋色の和紙作りをしました。

紙袋の方は張り合わせ部分や持ち手の強度、ご祝儀袋はのし紙のフォントや文字が、今後の課題です。

引き続き試作を重ね、相馬らしい、誰かに贈りたくなるものを作りたいと思います。

(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

